

平成19年度評価問題「ゆうチャレンジ」（熊本県学力調査） 小学校6年 算数 出題のねらい等

連番	大問	中問	領域及び学年	学習指導要領の内容	出題のねらい	観 点			
						算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての表現・処理	数量や図形についての知識・理解
①	1	(1)	数量関係 4年	D (2) ア 四則混合の式	四則の混合した式の計算の順序を理解していること。				○
②		(2)	数と計算 5年	A (3) ウ 小数の除法の計算	(小数) ÷ (小数) の計算ができること。			○	
③		(3)	数と計算 5年	A (4) エ 同分母分数の加法の計算	同分母分数の加法の計算は、分子同士を加えればできることを理解していること。				○
④		(4)	数と計算 6年	A (2) ウ 異分母分数の減法の計算	異分母分数の減法を、通分して分母をそろえて計算できること。			○	
⑤	2	(1)	数と計算 6年	A (1) ア 約数	約数の意味を理解していること。				○
⑥		(2)	図 形 5年	C (1) イ, ウ 図形の性質	平行四辺形の性質を理解していること。				○
⑦		(3)	図 形 5年	C (1) エ 円周率の意味	円の周の長さを(円周の長さ) = (直径) × 3.14 の関係を使って求めることができること。			○	
⑧	3		数量関係 5年	D (3) 帯グラフ	帯グラフに表された事象の特徴をよみとり、そのことを相手に伝えようとする事。	○			
⑨	4	(1)	数と計算 6年	A (2) イ 分数の相等と大小	2組の異分母の単位分数を使って、和が1になる分数を考えることができること。		○		
⑩		(2)	数と計算 6年	A (2) イ 分数の相等と大小	2組の異分母の単位分数を使って、和が $\frac{1}{2}$ になる組み合わせを考えることができること。		○		
⑪	5	(1)	量と測定 6年	B (3) ア 単位量当たりの考え	1平方メートルあたりの収穫高と全体の収穫高から、田の面積を求めることができること。			○	
⑫		(2)	量と測定 6年	B (3) ア 単位量当たりの考え	単位量あたりの考えを用いて、稲の育ち具合を考えることができること。		○		
⑬		(3)	数量関係 6年	D (3) 平均の意味	1本の稲穂からとれる米の数の平均を求めることができること。			○	
⑭		(4)	量と測定 6年	B (3) ア 単位量当たりの考え	単位量あたりの考えを用いて、必要な稲穂の数を求めることができること。			○	
⑮	6	(1)	量と測定 5年	B (1) ア 三角形の面積	三角形の面積を求めることができること。			○	
⑯		(2)	量と測定 5年	B (1) ア 三角形, 平行四辺形の面積	三角形や平行四辺形等の面積の求め方を利用して、台形の面積を考えることができること。		○		
⑰	7		数と計算 6年	A (1) ア 倍数	2つの数の公倍数を考えることができること。		○		
⑱	8		数と計算 6年	A (4) ア 商の見積り	商の見積もりをして求める問題を作ろうとする事。	○			
⑲	9	(1)	量と測定 6年	B (3) イ 速さ	(速さ) = (道のり) ÷ (時間) の関係から速さを求めることができること。			○	
⑳		(2)	量と測定 6年	B (3) イ 速さ	(時間) = (道のり) ÷ (速さ) の関係を使って出発の時刻を考えることができること。		○		